

Contact: 広報担当(マーケティングチーム)
Tel: 03-5411-3790
E-mail: Tokyo-RIJ@russell.com

ラッセル・インベストメント株式会社
東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ
www.russell.com

発信日: 2009年7月31日

ラッセルが日本株式マザーファンドの 外部委託先運用会社を変更 ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社を採用

ラッセル・インベストメント株式会社(本社:東京都港区)は、同社が設定・運用管理しているファミリーファンド方式によるマルチ・マネージャー・ファンドの「ラッセル 日本株式マザーファンド」(「ラッセル 日本株式ファンド I」、「ラッセル 日本株式マルチ・マネージャー・ファンド」【愛称:匠の輪】、「ラッセル グローバル・バランス・ファンド(安定型/安定・成長型/成長型)」【愛称:ライフポイント】、および「ラッセル 日本株式マルチ・マネージャー・ファンド(確定拠出年金向け)」の主要投資対象)において、2009年7月31日付で運用会社構成を一部変更し、グロース(成長)型の運用会社として、ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社(以下「ベイビュー」)を採用いたしました。また、バリュー(割安)型運用を担当しておりました T&D アセットマネジメント株式会社への運用委託を終了した上で、目標配分割合を変更いたしました。この変更により、今後当ファンドは、「バリュー(割安)型」2社、「マーケット・オリエンテッド(市場)型」1社、「グロース(成長)型」2社の計5社^{*1}体制で運用してまいります。(次ページ参照)

ベイビューはラッセルの運用会社調査チームが高い評価を与えている運用会社です。企業業績や財務内容などのファンダメンタルズ分析に基づいたボトムアップと投資テーマを的確に捉えたトップダウンを巧みに融合した投資プロセスが特徴です。次世代をリードする企業の可能性、同業他社との競争優位性とその持続期間、業績衰退期における収益回復の可能性などを重視して銘柄を選択します。担当のポートフォリオ・マネージャーは、競合他社や取引先などのバリューチェーン(事業活動の各プロセスで生み出される付加価値)を分析する力が高く、産業や企業のダイナミズムの変化を先取りし、企業の成長性を見極める能力を備えています。

ベイビューのポートフォリオは既に採用している他の運用会社と異なるリターン傾向を持ち、超過収益の源泉において高い補完性が期待できます。

以上の理由から、ベイビューの採用がファンドのパフォーマンス向上に資するものと考え、運用会社構成の変更を決定いたしました。

ベイビューの採用により、当ファンド全体のリスク特性に大きな影響を与えることなく、投資プロセスの分散効果を高めることで、より高く安定した超過収益の獲得を目指します。

ラッセル・インベストメントは、継続的な運用会社調査の一環として年間約8,000の運用プロダクト^{*2}をモニターしています。その中から約210のプロダクトが、現在当グループのマルチ・マネージャー・ファンドに採用されています。こうした運用委託先を組み合わせることにより、リスク分散されたポートフォリオを構築します。今回の変更は、ラッセルによる継続的な運用会社調査および資本市場調査の結果に基づくもので、マルチ・マネージャー・ファンドならではの特徴の一つです。ラッセルのマルチ・マネージャー・ファンドでは、今後も市場や状況の変化等に応じて、適切な運用会社構成の変更を実施してまいります。

＜「ラッセル 日本株式マザーファンド」の外部委託先運用会社構成＞

運用会社	運用スタイル	目標配分比率
GLG パートナース・インターナショナル	バリュー(割安)型	18%
アライアンス・バーンスタイン	バリュー(割安)型	20%
ファンネックス・アセット・マネジメント	マーケット・オリエンテッド(市場)型	22%
JP モルガン・アセット・マネジメント	グロース(成長)型	22%
ベイビュー・アセット・マネジメント	グロース(成長)型	18%

※1 ラッセル・インベストメント内の関連会社を除く外部委託先運用会社の数を指しています。

※2 2009年6月末現在。個々の運用会社の運用手法を指し、運用会社によっては複数所有しているところもあります。

ラッセル・インベストメントについて

ラッセル・インベストメントは、現在世界 46 カ国において、年金、金融機関および個人投資家など様々な投資家の皆様を対象に総合的な資産運用ソリューションを提供しています。グローバルに行う運用会社調査をもとに、資産運用、オルタナティブ投資、確定拠出年金サービス、資産運用コンサルティング、売買執行管理、株式インデックスの開発など幅広く業務を行っており、現在当グループが提供するファンドの運用資産総額は約 15 兆円[※]となっています。グループの創立は 1936 年。米国ワシントン州タコマを本拠地とし、米国最大手の個人生命保険会社であるノースウェスタン・ミューチュアル・ライフ・インシュアランスの子会社です。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開設。現在、ラッセル・インベストメント株式会社を通じて各種サービスを提供しています。詳しくは www.russell.com/jpii をご覧ください。

(※ 2009年6月末現在)

Copyright ©2009. Russell Investments. All rights reserved. ラッセル・インベストメントは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。「ラッセル・インベストメントグループ」、「ラッセル・インベストメント」および「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニーおよびその子会社等の総称です。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。当資料は、一般的な情報の提供を目的としており、特定の運用商品の推奨等の投資勧誘を目的としたものではありません。当社による事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮下さい。